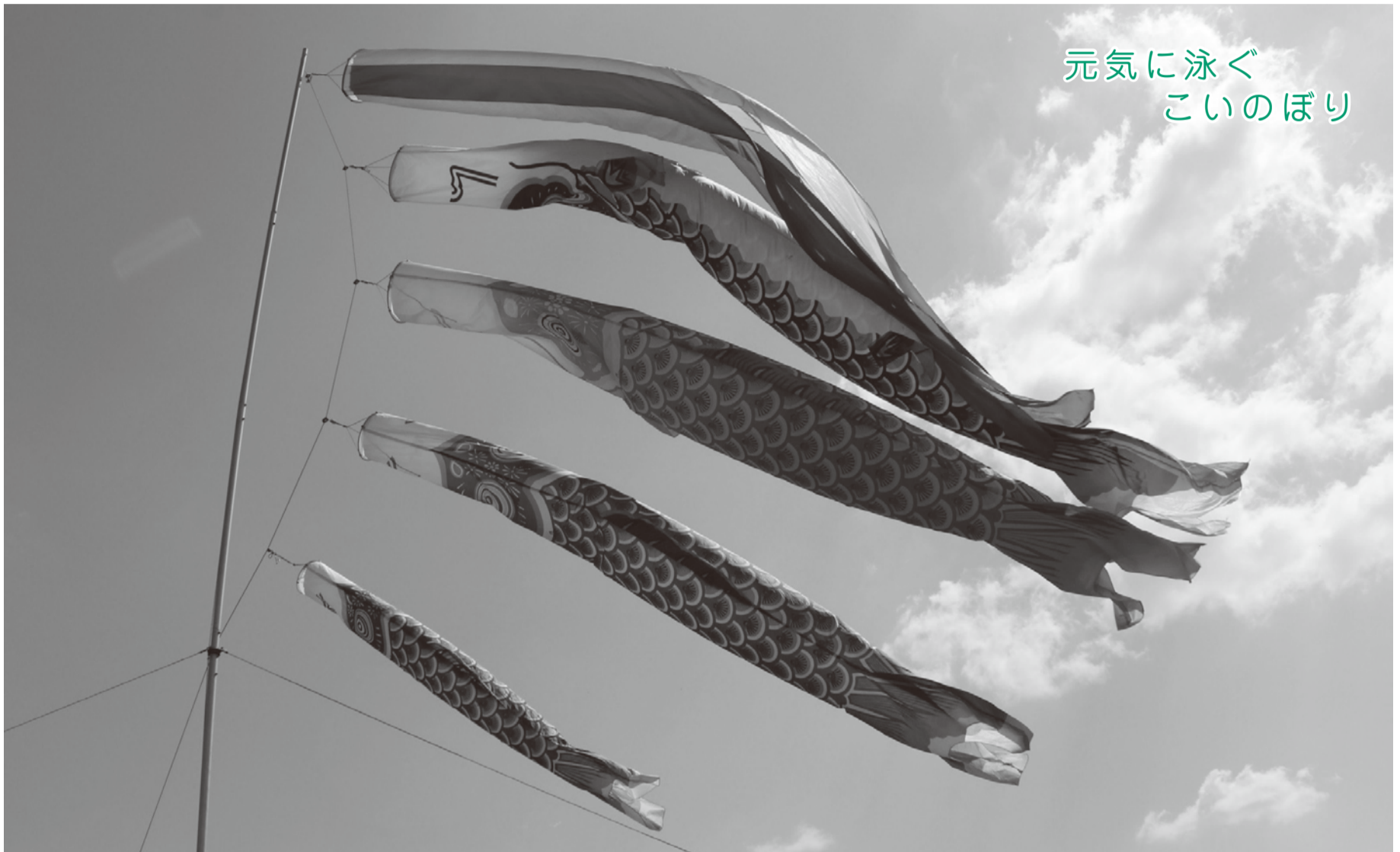


もりぐち市議会だより

発行：守口市議会 問合せ先：議会事務局庶務課 ☎6992-1782
市議会ホームページ <http://www.city.moriguchi.osaka.jp/contents/gikai/menu.html>



市の木
【くすのき】



2月定例会

平成26年度予算を可決 総額909億2千849万6千円

2月定例会は、2月24日から3月25日までの30日間の会期で開催しました。

この定例会では、市長から市政運営方針の説明が行われ、これに対する各会派の代表質問を行いました。

また、市長から提出された「平成26年度一般会計予算」、「守口市情報公開条例案」などの議案22件を審議し、それぞれ可決しました。昨年12月定例会から継続審査となっていた「一般職の任期付職員の採用等に関する条例案」は、否決しました。

「守口市市民会館の閉館延期についての請願」は、採択と決し、議員から提出された議案1件、意見書案1件を可決しました。

目次

- 議案の審議概要…………… 2～3ページ
 - ・一般会計予算
 - ・情報公開条例
 - ・国民健康保険条例の一部改正など
- 代表質問…………… 3～5ページ
- 採決結果一覧…………… 6ページ

市議会からのお知らせ

市民の皆様にも市議会の活動状況を知っていただくために積極的な情報発信に取り組んでいます。

本会議の生中継・録画配信

- ・本会議の生中継は、市役所1号別館3階の第2委員会室にて視聴できます。
- ・後日、市議会ホームページにて録画映像を配信しています。



生中継視聴場所

26年度一般会計予算

598億7千万円

議案第16号 一般会計予算

〈議案内容〉

歳出については、平成27年1月からの広報紙のリニューアル、施設の解体、地域コミュニティ拠点施設の整備、寺方・南保育所統合園舎の建設、民間保育所園舎の建替助成などの保育環境の整備、大枝公園再整備事業や消費税率引き上げに対する対策としての臨時福祉給付金などの補助費などが主なものとなっております。歳入については、景気動向を踏まえ、3年振りに市税の増加が見込まれています。

〈審議経過〉

待機児童の解消などを目的とする民間保育所3園への保育所整備の補助により、3歳未満児の受け入れ枠が一定拡大するが、保育の質を担保する観点から、配置基準に基づく保育士の配置がなされるよう、今後とも市として十分配慮すること。また、民間保育所における保育士の処遇改善についても、引き続き、指導に努めることなどの意見がありました。

大枝公園再整備事業については、スポーツ防災公園として整備する方針であることから、基本計画・設計を進めるにあたり、今後、新たな被害想定に基づき見直される地域防災計画との整合性を十分に図ることなどの意見がありました。

地域コミュニティ拠点施設のあり方については、今後の公民館再編計画との関連や老人福祉センターの機能を含めて、関係機関と調整し、十分検討を加えることなどの意見がありました。

〈結果〉
賛成多数で可決しました。



スポーツ防災公園として再整備予定の大枝公園

情報公開条例を一新

議案第12号

情報公開条例

〈議案内容〉

情報公開条例が施行されてから14年が経過し、時代の変化に対応し、開かれた行政運営を一層推進していく必要があるため、公開請求の対象となる公文書の定義及び公開請求者の範囲の拡大などの改正を行うため、条例の全部を改正するものです。

〈審議経過〉

文書事務は市の事務にとって重要かつ基本であり、引き続き研修などを通じて、職員一人ひとりが守口市文書取扱規程に基づき、より適切な文書の取り扱いを意識づけ、文書管理のさらなる徹底を図ることなどの意見がありました。

〈結果〉
満場一致で可決しました。

中間所得者層以下の保険料を抑制

国民健康保険条例の一部改正

議案第22号

国民健康保険条例の一部改正



〈議案内容〉

中間所得者層以下の保険料を抑制するため、後期高齢者支援金等賦課限度額と介護納付金賦課限度額を引き上げ、併せて、低所得者層の負担軽減を図るため、保険料の軽減措置に係る改正を行うものです。

〈審議経過〉

軽減措置対象が拡大されたものの、保険料が引き上げられていることから、認められないとの反対意見がありました。

〈結果〉

賛成多数で可決しました。

第二・第四中学校 統合校舎を新築

土地の取得

議案第7号

土地の取得

議案第21号

第二・第四中学校統合校舎新築工事請負契約の締結

〈議案内容〉

第二・第四中学校の統合校舎を整備するにあたり、大阪府が所有している「旧大阪府立守口高校跡地」の一部を取得するとともに、プロポーザル方式により設計者を選定し、第二・第四中学校統合校舎を建設するための契約を締結するものです。平成27年3月31日までに完成を予定しています。

〈結果〉

それぞれの議案について、満場一致で可決しました。

市営住宅五番団地内の公園を児童公園に

児童公園条例の一部改正

議案第6号

児童公園条例の一部改正

〈議案内容〉

大日町4丁目第2児童公園は、これまで市営住宅五番団地の敷地を活用し、その他公園とし、供用していましたが、同団地の廃止に伴い、児童公園として追加するものです。

〈結果〉

満場一致で可決しました。



大日町4丁目第2児童公園

交流会館の目的外使用料を条例化

障害者・高齢者交流会館 条例の一部改正

議案第14号

障害者・高齢者交流会館 条例の一部改正

〈議案内容〉

交流会館は、設置目的を妨げない限りにおいて、目的外使用を許可してきましたが、市民会館が廃止になることや、施設のさらなる有効活用の観点などから、行政財産使用料条例の趣旨に基づき、新たに目的外使用に係る使用料を徴収するものです。

〈審議経過〉

公共施設を有効利用することに異論はないが、使用にあたり、市役所での申し込みなど、広く市民の利用を促進するとは思えないこと、これまで無料で目的外使用を許可していたものを有料にすることは認められないなどの意見がありました。

〈結果〉
賛成多数で可決しました。

12月定例会からの継続審査案件を否決

一般職の任期付職員採用等に関する条例

議案第74号

一般職の任期付職員採用等に関する条例

〈議案内容〉

特定任期付職員、一般任期付職員、任期付常任職員、任期付短時間勤務職員の採用などに関する条例を制定するものです。

〈審議経過〉

この議案は、平成25年12月定例会において上程されましたが、結論を見出すためには、さらなる調査検討を加えることが必要となったことから、議会閉会中に継続審査することとなり、長期間にわたり慎重に審議を行いました。

その中で、任期付職員の採用全体となると、範囲が広くなり、どのような人材を採用するのかという議論をし、募集要綱などを正確に定めた上で、提案すべきであり、もう少し議論が必要であること。

保育士の任期付職員としての採用が喫緊の課題であれば、保育士だけの任期付職員採用の条例で提出すべきであること。また、当初弁護士を想定して提出されたものが、保育士の採用を行いたいと理事者からの説明が変わり、条例としての必要性の整理ができていないこと。また、任期付職員として採用を想定している保育士については、計画性の無い人員配置が今回浮き彫りとなったが、保育所の統廃合を含めた計画を立てた上で、人員配置や採用を行うべきであり、時期尚早の感が否めないことなどの意見がありました。

一方、この条例が可決されれば、今まで以上に効果的、効果的、そして柔軟な組織運営が可能になること、また、府内の他市町村でも導入されており、期間が限られた業務においては、財政面でも効果が期待できるため、枠組みだけでも作っておくべきではないかななどの意見がありました。

〈結果〉
賛成少数で否決しました。



請願第1号 市民会館の 閉館延期についての請願

〈請願者〉 代表者 守口市松町4番5号
京谷記律雄氏ほか 2万7千850名
〈紹介議員〉 立住雅彦 真崎 求
〈請願内容〉

平成26年3月末をもって閉館が決定している市民会館について、新たな建設計画は明確にされていない。施設の老朽化、耐震問題などがあるが、早期に新たな市民会館建設の具体的計画を立て、それまで閉館時期の延期を請願するもので、平成26年2月21日に受理しました。

〈審議経過〉 平成25年2月定例会において、早々に検討委員会を設置する考えを確認したところであるが、廃止条例の可決から約1年半が経過し、未だ市議会や市民に対し、新たな市民会館の方針すら明確に示されず、非常に取り組みが遅いと厳しく指摘せざるを得ないこと。

また、タウンミーティングや新市民会館のあり方庁内検討委員会において「1千人規模のホールの必要性について検証する」という趣旨の発言が見受けられ、これは答弁から非常に後退したものであり、廃止条例の審査において、ホール機能を有する施設の構築に前向きな答弁があったからこそ、やむなく賛成したにもかかわらず、このような発言があったことは遺憾であること。

本請願は多くの市民が新たな市民会館の建設計画に関心を寄せている中、遅々として示されず、さらにこれまで何ら情報提供もなかったことに対する抗議であると考えられ、請願の趣旨は十分理解できることなど賛同する意見がありました。

一方で、多くの市民からの請願であり、その願意は受け止めるが、市議会としては安全性の問題から満場一致で廃止条例を可決したにもかかわらず、賛同することは非常に矛盾した態度であり、議決の重みを考えたいとき、大変無責任な行為であること。

併せて、早期建設を求めれば、一定理解できるが、本請願は閉館延期を求めており、安全性が担保できない以上、市民の要求であれば全て聞き入れるという姿勢は決して認めることはできないことなど、相反する意見もありました。

〈結果〉 賛成多数で採択しました。



守口市市民会館

意見書案第1号 過労死防止基本法の制定を 求める意見書

〈提出者〉

- 三浦健男 真崎 求 立住雅彦 和仁春夫
- 上田 敦 澤井良一 甲斐礼子 池嶋一夫

〈結果〉 満場一致で可決し、内閣総理大臣、厚生労働大臣、衆議院議長、参議院議長に送付しました。

以上、主な議案の概要を掲載しています。全議案などの採決結果は、6ページに掲載しています。



議会用語 豆辞典

請願・陳情

市政に対して意見、要望を行う制度として、請願・陳情があり、誰でも提出することができます。このうち、議員の紹介があるものを「請願」、ないものを「陳情」といいます。



意見書

地方自治法の規定に基づき、市の公益に関することについて、市議会の意思を意見としてまとめた文書のこと。国会や国の関係省庁などに提出されます。

代表質問

本市では例年2月定例会において、所属会派を代表した議員が、市長の新年度市政運営方針に対する質問とともに新年度関係議案について質疑を行っています。

市議会5月臨時会日程(予定)

- 5月14日(水) 午前10時 議会運営委員会
- 5月21日(水) 午前9時30分 議会運営委員会
- 午前10時 本会議
- 5月22日(木) 午前10時 本会議

※本会議・委員会の日程などは変更されることがあります。また、市議会ホームページにも掲載しています。

市長の市政運営方針に対する 代表質問

主な質問の要旨を3～5ページに掲載しています。



改革クラブ

和仁 春夫
服部 浩之

公共施設解体後の 具体的なビジョンについて

【質問】 市民会館、旧藤田中学校校舎棟・体育館、旧南園美術館、旧金田南会館の解体後のビジョンについて、一部の施設を除いては明確に示されていないが、どのような再整備を考えているのか。具体的なビジョンの示される時期はいつか。
【答弁】 一部の施設を除いては、跡地の用途を示すに至っていない。有効な活用策を検討し、できる限り早い時期に示したい。

地域コミュニティ拠点施設について

【質問】 今後、コミュニティ拠点施設の整備が進められる予定だが、地域住民により幅広く活用してもらうために、どのような創意工夫を考えているのか。
【答弁】 コミュニティ拠点施設は、誰もが気軽に立ち寄り、交流できる施設として、また、地域の課題解決に資する多機能な施設として整備を進めていく。26年度から、1館目となる施設の基本設計及び実施設計を進めるにあたっては、設備、開設時間及び機能も含め、地域の幅広い世代からのニーズを取り入れながら進めていきたい。

防犯灯の増設について

【質問】 既存の防犯灯のLED化のみならず、新規に設置する場合の補助金や設置の啓発について、一層強固な取り組みが必要と考えるがどうか。
【答弁】 26年度については、リース方式の活用による既設防犯灯のLED化を計画しているが、その後の新設防犯灯に対する設置補助制度は継続していく。

大枝公園の再整備事業について

【質問】 大枝公園の再整備に向けて、市民球場との一体管理体制の構築を図るとともに、球場側と公園東側の間の道路に公園の象徴となるような歩道橋を設置



はっとり ひろゆき 服部 浩之議員

し、一体活用を図っていくべきと考えられているか。
【答弁】 大枝公園の再整備については、指摘の内容や市民の意見を反映する中で、一体活用を図ることも含め、基本計画及び基本設計を進めていく。また、整備後の施設については、一体的に管理していきたい。



大枝公園と市民球場の間の道路

メディアリテラシー教育について

【質問】 情報メディアを主体的に読み解き、必要な情報を引き出し、その真偽を見抜き、活用する能力を指すメディアリテラシーについて、本市の教育では、教科がばらけている。メディアリテラシー教育に対する各教科担任間の共通認識作りについて、どう考えているのか。また、二中と四中の統合校にメディアセンターが建設予定であり、メディアリテラシー教育に活用してはどうか。
【答弁】 情報化社会の中で、メディアリテラシーを育むことは大切であると考えられることから、その重要性を教科担任が共通理解し、連携しながら、横断的に情報選択能力が育まれるよう、計画的に取り組んでいく。統合校のメディアセンターについては、活用しやすい校舎の中心に位置され、音楽や映像などのメディアを同時に活用できる環境となることから、それぞれの教科で情報を読み解き、主体的に発信する力を身につけられるよう活用していく。

守口新政会

甲斐 礼子
竹内太司朗
江端 将哲



甲斐 礼子議員

本市の財政状況について

【質問】 学校耐震化や中学校の新築など、必要なことを進めていくことで、財政状況は厳しいと判断することが妥当である。現在、公債費比率はどのような状況にあり、財政状況をどう判断しているのか。

【答弁】 建設事業などの財源として、国庫支出金など、財源を確保した上で、地方債を発行し、今後も実質的な公債費負担の軽減に努めていく。また、依然として財政構造は、経常収支比率が100%を超過しており、今後も庁舎整備など大型の建設事業を予定しており、財源に余裕がない状況であり、決して楽観できる状況にないことを認識している。

広報紙の全面的なリニューアルについて

【質問】 27年1月号から、リニューアルするが、A4版の冊子にするだけでなく、本市の魅力を発掘するコーナーの新設や広報紙のデザインを工夫するなど、充実させるには、職員一人一人が市の広報マンとしての意識を持つ必要があると考えるがどうか。

【答弁】 守口市を元気にするための特集や町の魅力の情報発信を行うための新たな取組みを進めるには、地域参加型の紙面作成を考慮するなど、市民に親しまれる広報紙を目指していく。また、職員一人一人が積極的に情報を伝え、市民の声に誠実に耳を傾けるよう意識改革の向上にも取り組む。

地域の防犯灯を一斉にLED化する観点について

【質問】 財政効果の面で、町会等の市民の負担、市の負担はどのようになるのか。

【答弁】 LED化することにより、環境に優しい取組みであると考えられるが、市内にある地域の防犯灯を全てLED化した場合

の二酸化炭素の削減量については、どう

【答弁】 財政的な効果は、リース化により使用料が発生することから、若干の負担増となるが、地域にとっては、電灯

料負担など、大幅な負担軽減となる。市

体で考えた場合も、負担の軽減になると

試算している。また、全てLED化する

ことにより、二酸化炭素の年間約49ト

ンの削減効果を見込んでいる。

子育て施策について

【質問】 早期に待機児童を解消するためにも、市としての方向性を示すべきであると考えられるがどうか。また、乳幼児医療助成など他の子育て支援施策を充実させるため、早期に決定できるものは、取組みを開始すべきであると考えられるがどうか。

【答弁】 子ども・子育て会議において、27年度からの5カ年計画である「守口市子ども・子育て支援事業計画」を策定し、公立保育所のあり方についての方向性を早期に示す必要があると考える。今後は、会議の議論を踏まえ、幼保連携型認定こども園や小規模保育事業を促進し、公立保育所の集約化を図るなど、待機児童の解消に努めたい。

大枝公園の再整備について

【質問】 市民球場など、さらに多くの利用をさせていただくため、さまざまなスポーツ種目に対応できる機能やイベント等に活用できる施設運営が必要であると考えられるがどうか。

【答弁】 スポーツ施設については、近年のスポーツ需要等を勘案し、より市民ニーズに添った施設が望ましいと考えている。



もりぐち市民会議

澤井 良一
木村 剛久
津嶋 恭太



津嶋 恭太議員

広報紙の刷新について

【質問】 小・中学生が読め、誰もが親しめる紙面づくりをしてはどうか。市長の考える次代の広報紙とはどのようなものか。

【答弁】 市政情報の発信ツールは、ホームページやフェイスブックなど多種多様化しているが、広報紙は月1回各世帯に配付し、市民の誰もが身近に情報収集できる利点がある。字の大きさや表現の工夫、また、イラストの活用などにより、小・中学生にも親しみを持ってもらえる紙面づくりに努めていく。

市内防犯灯のLED化について

【質問】 設置箇所などの見直し、補助制度の展開、リース方式について、どのように考えているのか。

【答弁】 LED化については、既設防犯灯のLED化を考えているが、意向調査や設置場所の確認とともに、地元と協議し、より効果的な設置場所や方法についても検討していく。今後は、2分の1の電灯料補助を継続しつつ、LEDのみを対象とし、既にLED化されたものに対しては、補助率を見直すなど検討していく。リース方式については、既設防犯灯を一括でリースし、地域の負担と環境負荷の低減を図ろうとするもので、自治会・町会などに十分な説明と意向調査などを行い、27年2月の工事完了を目指して事業を進めていきたい。

さんあい広場について

【質問】 小学校11校が対象の学校統合計画があるが、対象校に設置されているさんあい広場は、今後どうなるのか。

【答弁】 「さんあい広場かすが」については、教育委員会、さんあい広場かすがの代表者と協議を重ね、新設される敷地内で活動が出来るスペースの確保に努めている。「さんあい広場かすが」に

においても、関係機関と調整を行いながら

活動に支障のないよう努め、引き続き、

利用してもらえよう取り組んでいく。

本市における認定こども園構想と

これからの子育て支援施策について

【質問】 認定こども園の構想を練りながら、保育・教育行政の推進をどう図っていくのか。子育て支援策の現状と今後の計画はどのようなものか。

【答弁】 子育て支援策については、本年1月のニーズ調査に基づき、保護者ニーズを把握するとともに、将来の児童数を推計し、「子ども・子育て会議」において、意見を聞きたい。今後は、27年度から本格実施される幼保連携型認定こども園や小規模保育事業の促進とともに、公立保育所の集約化など計画的な施策の展開を図っていく。また、新年度に子ども部の設置とともに、子ども政策課を設置し、総合的に推進していく。

三郷・橋波小学校統合について

【質問】 三郷・橋波小学校の統合については、場所・時期などが明確になっていない。再編、統合計画については、説明責任を果たすべきであるがどうか。

【答弁】 三郷・橋波小学校については、三郷小学校での統合校建設を計画しており、両校区での説明会など、保護者をはじめ住民の意見を聞き、取り組んでいく。しかし、設置場所については合意形成には至っておらず、他の統合校の進捗状況をも勘案しながら、早期に合意形成が図られるよう配慮する。



志政会

池嶋 一夫
作田 芳隆



池嶋 一夫議員

職員の育成について

【質問】 「もりぐち改革ビジョン」(案)で掲げている人材育成基本方針とは、どのようなものか。改革ビジョンに掲げている事業を先に実施しているが、掲げているものを優先すべきではないか。

【答弁】 人材育成基本方針とは、求める人材、育成の基本的な考え方、具体策などを内容とし、改革ビジョンに新たな指針の策定を掲げることから、今後の職員採用、育成の基本方針となる指針として、現在策定に向け取り組んでおり、早急に実施していく。事業の優先順位は、市全体を考えた時に改革ビジョン以外に優先すべきものがあると考ええる。

コミュニティ拠点施設について

【質問】 守口市コミュニティ拠点施設基本計画案が作成されたが、あり方、組織・体制について、どう考えているのか。

【答弁】 コミュニティ拠点施設は、市民協働推進機能など、地域の課題解決に資する多機能な施設を想定している。現公民館などの利用者の活動要求については、利用状況や既存の公共施設などとの連携も視野に、ワークショップを行い、地域の意見を取り入れ整備していく。また、庁内の組織・体制は、守口市地域コミュニティ拠点施設検討会議を設けており、その中で連携を密に検討していく。

自主防災組織の拡充と自治会館・集会所への食料品等の備蓄について

【質問】 自主防災組織の結成を26年度は、何団体を目標としているのか。また自治会・町会の集会所に食料品などを行政が備蓄すべきであるがどうか。

【答弁】 未結成地域の住民に近隣の防災訓練などに参加してもらい、必要性などを訴えることで、結成の気運が高まると考えている。備蓄品については、避難所の備蓄倉庫に分散備蓄している。他の効果的な方法も検討していくが、身近な備蓄については、市民の方々にもお願いしていく。

市内全域に拡大された消防団の活動について

【質問】 消防団区域が市内全域に拡大されたが、消防団の未結成地域はいつ組織を確立するのか。既存の消防団との意思疎通については、どう考えているのか。

【答弁】 既存の消防団と未結成地域の意思疎通を図るため、地域で行う自主防災訓練などに消防団が講師として参加するなど、自主防災組織や防犯委員会などと連携、協力を行っていく。また、未結成地域については、地域と行政が連携を図りながら進めていく。

生活保護費について

【質問】 生活保護費予算について、24年度決算と25年度予算と比較すると、増加しているが、市政運営方針で減少したと述べた根拠は何か。生活保護適正化情報ダイヤルの成果はどの程度あったのか。ケースワーカーの体制強化・人員不足解消については、どう考えているのか。

【答弁】 生活保護費の増減については、当初予算比較で述べたものである。24年度の不正受給の対象額は約8千万円であり、その内情報ダイヤルで発覚した額は、約3千600万円である。体制強化については、職員・再任用職員、専門知識のある人員をケースワーカーまたは面接相談員として配置し、地域の事情により適正数を超える場合もあるが、国の示す80名の受け持ち体制づくりをしていきたい。今後、民生委員とより連携を深めることはもとより、市のホームページなどを通じ、制度の周知を図っていく。



日本共産党 守口市会議員団

真崎 求
杉本 悦子



まさき 真崎 求 議員

市債について

【質問】 26年度末の市債残高は96億2千万円という驚愕するような借金であるが、これだけ借金を重ねても後年度負担は大丈夫なのか。

【答弁】 地方債残高のうち全額が交付税措置がなされる臨時財政対策債が約38億円となっている。また、建設地方債につきましても、一部、元利償還金に対して交付税措置がなされることから、後年度の負担に対しても大丈夫と考えている。

民間委託と経常収支比率について

【質問】 市長は、高い経常収支比率を引き下げることが財政再建であると述べる一方で、職員の職種変更をしても民間委託を進め、人件費は変わらず、委託料だけが増額になる民間委託は、経常収支比率を悪化させることになるが、なぜそのようなことをするのか。

【答弁】 民間委託については、民間事業者のノウハウを活用し、行政サービスの質を落とさずに経費の削減を図るため、これまで積極的に実施してきた。今後、民間にできることは民間に任せ、市全体の行政運営の更なる効率化を行い、加えて市全体での経費の削減にも努めていく。

大枝公園の再整備について

【質問】 市の防災計画と防災公園としての大枝公園再整備の関連及び位置づけはどのようになるのか。第一避難場所として、防災公園として適しているのか。大阪府でパブリックコメントを行っている24年度修正分の地域防災計画の関連資料では、本市全域が液状化の恐れがあるとは「言も言われていないが、どう考えているのか。」

【答弁】 現在の地域防災計画において大枝公園は、「一時避難地に指定されており、災害時の重要な位置づけとなっている。

る。今回の再整備にあたっては、関係部局と連携をとりながら、新しい地域防災計画と整合を図っていく。液状化については、大阪府の南海トラフ巨大地震被害想定において、本市全域が液状化の可能性が出ており、今後は既存の土壌データを基に、より詳細に検討して、安全な防災公園として整備していきたい。

市民農園・貸し農園について

【質問】 農業経営者が、農地を市民に貸し出すため、本市が、公用として農地を借り上げ、貸し出すことばできないのか。

【答弁】 農地所有者が市民農園を開設するには、市民農園整備促進法や特定農地貸付法により可能であるが、生産緑地の指定農地や相続税納税猶予適用農地については、市が借り上げて貸し出すことが困難である。

梶小学校の耐震補強について

【質問】 耐震補強を行うにあたり、減築より建て替えの方が耐用年数や費用の関係でも圧倒的に有効であると考え、なぜ減築に固執するのか。

【答弁】 教育委員会としては、「学校規模等適正化基本方針」に基づき、校舎の耐震化を進めている。梶小学校の減築による耐震化については、教育委員会が目指す新たな学校づくりの必要と考えていることから、減築による耐震工事を進めるものである。



守口市議会公明党

立住 雅彦 松本 満義
小鍛冶宗親 西田 久美
上田 敦 井上 照代
小東 徳行



たてすみ 立住 雅彦 議員

市庁舎建設の今後の方向性について

【質問】 市庁舎建設に対する市民の合意形成過程について、どのように計画しているのか。建て替えか新築か、市民に問うべきと考えるがどうか。また、プロポーザル方式を取り入れてはどうか。

【答弁】 昨年9月に庁舎整備検討プロジェクトチームを設置し、庁舎整備にあたり、現在地が市民会館跡地での建て替え・三洋本社ビルの活用3案での検討を進めており、学識者の意見も十分に取り入れた上で、1案に絞って市民の意見を聴取し、議会に提案したい。

守口市地域防災計画とマンホールトイレの設置、防災無線の運用について

【質問】 本市の防災対策でマンホールトイレ以外の先行事例はあるのか。被害想定の変更時の対応はどうか。防災無線の運用と訓練についてどう考えているのか。

【答弁】 現在、本市としては、先行してマンホールトイレの設置を進めており、今後、「守口市地域防災計画」に基づき想定される避難者数の変更があった場合は、見直しを図っていく。同報系防災行政無線の運用については、ガイドラインを定めていく。また、訓練については、完成後早期に行う予定である。

障害者優先調達法について

【質問】 有効な内容にするため、就労施設などの実態調査、誰がどのようにコーディネートするかの明確化、市民啓発行事の開催に着目し、指針を作成してはどうか。

【答弁】 障害者優先調達法の取り組みについては、現在、市内の障害者就労施設などから供給できる物品について調査を行ったところである。今後は、市内における発注可能な物品などについて、先進市の事例を参考にし、守口市自立支援

協議会の意見を踏まえ、福祉部が主管のもと関係する部局と連携し、地域の特性を踏まえた基本方針を策定していくこととしている。周知については、障害者就労支援の取り組みとして、12月の障害者週間に行われている「エルフェスタin北河内西」などを通じ啓発していきたい。

大日交差点周辺地区のエレベーター設置について

【質問】 大日交差点のエレベーターについて、未設置となっている2階への設置に国が動き出したが、現状と今後の計画はどのようなものか。

【答弁】 国は、地域住民や関係機関による検討会を終え、設置位置の決定を見たところで、地元の声や要望を反映させた地下道の改善などの整備計画を作成中である。設置期間は、用地交渉から設計施工に加え、地下道の安全対策まで3年から5年との報告を受けている。

教育クラウドについて

【質問】 国は、学校と家庭の双方向でタブレットなどを使って勉強できる教育システムである「教育クラウド」の全国展開を計画しているが、ICT教育基盤の更新に対し、どのように計画しているのか。

【答弁】 児童生徒の「確かな学力」の育成のため、ICT環境整備を進めてきた。ICT機器の今後の更新を計画的に進め、タブレットパソコンの段階的な導入も検討していく。また、教育クラウドについては、新しい教育システムの構築であり、導入によって、より有効にICT機器を活用できるものと考えている。国の先進的な取り組みを参考にしながら、検討していきたい。



未来会議守口

三浦 健男
福西 寿光



みうら 三浦 健男 議員

扶助費問題について

【質問】 生活保護問題について、国同様不正受給防止の取り組みを強化し、基本部分の生活扶助費を抑制するだけなのか。生活再生の取り組み強化はあるのか。

【答弁】 不正受給については、公平・公正の立場から、生活保護実施要領に基づき適正に実施している。また、生活保護者の自立には、経済的自立と精神的な自立があり、就労可能には、就労支援事業・ハローワークの活用など就労に向けての支援を行っている。高齢者については、より主体的に社会との繋がりを持つことができるよう

第五次守口市総合基本計画並びに「もりぐち改革ビジョン」案について

【質問】 市長は第五次守口市総合基本計画を評価しているが、自身が掲げる「もりぐち改革ビジョン」(案)は徹底的な財政再建を掲げた、公共事業を進める施策の推進であり、市民サービス切り捨ての政策である。これが民意と考えているのか。

【答弁】 市民が望むものは、市民ニーズに的確かつ柔軟に対応できる行政運営であると考えている。そのためには、事業の選択と集中により、強固な財政基盤の確立が必要不可欠なことから、改革ビジョンに掲げた、戦略的な行政改革を着実に進めていく。

子ども・子育て新システムに伴う幼稚園教育 保育の質の低下を防ぐ取り組みについて

【質問】 新システム移行で、懸念される幼稚園教育の質、保育の質の低下を防ぐ取り組みとして、今の基準を維持し、職員配置基準などを引き上げてはどうか。

市民協働の推進について

【質問】 新しい行政のあり方や意識改革が求められ、これまで以上に市民の要望に敏感に答えられる仕組みが必要と考えるがどうか。

【答弁】 地域の課題や市民ニーズの多様化に的確に対応するためには、市民と行政が協働してまちづくりを推進することが必要と考えている。そのため、窓口となる職員のスキルアップはもとより、全職員を対象に協働に対する意識の向上を図るため、研修などを実施していく。

市庁舎のあり方について

【質問】 新市庁舎建設については、市長と市民が直接語りあうタウンミーティングを行うべきであると考えてはどうか。

【答弁】 本市では、昨年9月に庁舎整備検討プロジェクトチームを設置し、庁舎整備にあたり、現在地が市民会館跡地での建て替え・三洋本社ビルの活用3案の整備方針について、検討を進めている。また、市民の声の反映については、整備方針が定まった段階で検討し、あらゆる機会を通じ情報を共有しながら、庁舎の整備を進めていきたい。



= 代表質問 = 3～5 ページに掲載していない質問項目の一覧です。

【改革クラブ】 質問者 服部 浩之

■財政問題について ■市債の発行について ■市民協働推進事業について ■男女共同参画に関する意識調査について ■防犯カメラの増設について ■保育事業について ■市内の企業をもっとアピールすることについて ■市道の整備について ■住宅市街地総合整備事業について ■太陽光パネルについて ■大学と小中学校教育との連携の深化について

【守口新政会】 質問者 甲斐 礼子

■公共施設等総合管理計画について ■施設の跡地について ■市民協働について ■Facebook について ■生活保護について ■労使交渉の公開について ■人事・給与制度について ■職員基本条例について ■統合中学校の新築について ■公立の小・中学校の人事について ■ポンプの調整運転について ■国保について ■本庁舎のあり方について

【もりぐち市民会議】 質問者 津嶋 恭太

■生活保護費の抑制に向けた取り組みと対応について ■市長・教育長の発意型タウンミーティング開催について ■安全安心な街づくり、将来に向けた道路整備事業について ■守口市の都市核整備・都市計画道路の整備について ■市庁舎建設問題について ■市民会館の在り方について ■中学校学校給食の導入について

【志政会】 質問者 池嶋 一夫

■守口市地域防災計画の改定について ■市立保育所の統廃合及び市立幼稚園の耐震化・統廃合の予定について ■市立保育所の保育時間の延長について

【日本共産党守口市議員団】 質問者 真崎 求

■地方消費税税率引き上げについて ■地域の元気創造事業について ■公共施設等総合管理計画について ■西郷通の土地の売却について ■守口市広報のリニューアルについて ■地域コミュニティ拠点施設整備事業について ■市役所庁舎について ■桜町団地の消防設備について ■子ども医療費助成拡充について ■消防団への安全確保機材の支援について ■国保料収納推進員雇止めについて ■児童福祉・幼児教育施設の耐震補強について ■保育所待機児童について

【守口市議会公明党】 質問者 立住 雅彦

■守口市のホームページについて ■自主防災組織について ■災害時事業所登録について ■地域コミュニティ拠点施設について ■市内防犯灯のLEDリソース化について ■守口市の子ども・子育て支援新制度について ■公立保育所・幼稚園の耐震について ■守口市老人福祉計画の見直しについて ■第五次守口市総合基本計画に示された企業誘致の努力について ■大枝公園の再整備計画について ■学校建設プロポーザル方式について ■三郷小学校・橋波小学校の統合について

【未来会議守口】 質問者 三浦 健男

■小・中学校の統廃合による「跡地利用」について ■公園施設老朽化対策について

採決結果一覧

「○」は賛成、「×」は反対、「欠」は欠席

議案番号	事 件 名	結果	改革クラブ		日本共産党守口市議員団		未来会議守口		もりぐち市民会議			守口市議会公明党					志政会		守口新政会			
			和仁	服部	真崎	杉本	三浦	福西	澤井	木村	津嶋	立住	松本	小嶋	西田	上田	井上	小東	池嶋	作田	甲斐	竹内
議員提出議案																						
議員提出議案第1号	守口市議会委員会条例の一部を改正する条例案	満場一致可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
条 例																						
議案第74号	一般職の任期付職員の採用等に関する条例案	賛成少数否決	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	○
議案第4号	守口市自転車駐車場条例の一部を改正する条例案	満場一致可決	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第5号	守口市公害健康被害認定審査会条例の一部を改正する条例案	満場一致可決	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第6号	守口市児童公園条例の一部を改正する条例案	満場一致可決	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第12号	守口市情報公開条例案	満場一致可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第13号	職員の給与に関する条例の一部を改正する条例案	賛成多数可決	○	○	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第14号	守口市障害者・高齢者交流会館条例の一部を改正する条例案	賛成多数可決	○	○	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第22号	守口市国民健康保険条例の一部を改正する条例案	賛成多数可決	○	○	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
予 算																						
議案第8号	平成25年度守口市一般会計補正予算（第5号）	賛成多数可決	○	○	×	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第9号	平成25年度守口市特別会計公共下水道事業補正予算（第3号）	満場一致可決	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第10号	平成25年度守口市特別会計国民健康保険事業補正予算（第2号）	満場一致可決	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第11号	平成25年度守口市特別会計後期高齢者医療事業補正予算（第1号）	満場一致可決	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第16号	平成26年度守口市一般会計予算	賛成多数可決	○	○	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第17号	平成26年度守口市特別会計公共下水道事業予算	賛成多数可決	○	○	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第18号	平成26年度守口市特別会計国民健康保険事業予算	賛成多数可決	○	○	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第19号	平成26年度守口市特別会計後期高齢者医療事業予算	満場一致可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第20号	平成26年度守口市水道事業会計予算	満場一致可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
契 約																						
議案第21号	守口市立第二中学校・第四中学校統合校舎新築工事請負契約の締結について	満場一致可決	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
請 願																						
請願第1号	守口市市民会館の閉館延期についての請願	賛成多数採択	×	×	○	○	○	○	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×
意 見 書																						
意見書案第1号	過労死防止基本法の制定を求める意見書案	満場一致可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
そ の 他																						
議案第1号	市道路線の廃止について	満場一致可決	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第2号	市道路線の認定について	満場一致可決	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第3号	守口市生計援助資金貸付基金条例に基づく貸付金に係る債権の放棄について	満場一致可決	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第7号	土地の取得について	満場一致可決	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第15号	くすのき広域連合規約の一部変更に関する協議について	満場一致可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

議長につき、採決には加わらない。

市議会からのお知らせ

◇議会傍聴のご案内

本会議の傍聴

- 受付時間：開会予定時刻の1時間前から
- 受付場所：一般傍聴席受付
(市役所本館1階にある当直室隣の階段を上がった3階)
- 定 員：40名(先着順)

委員会の傍聴

- 受付時間：開会予定時刻の1時間前から
- 受付場所：議会事務局(市役所本館3階)
- 定 員：10名(先着順)

傍聴に
いらっしやい
ませんか

◇会議録の公開

本会議・委員会の会議録

市役所の情報コーナー、市議会ホームページの会議録検索システムで公開しています。なお、本会議の会議録については、公民館・ムーブ21・エナジーホール各図書室でも公開しています。